

# 地域に根ざした多様な活動 ① ～自然の中で育む大台っ子～

## 大台町子どもしゃくり大会・しゃくり教室

近年、子どもたちが川へ遊びに行く機会が減少し、宮川で行われる漁法、遊びは消滅の危機にあります。大台町に残る伝統漁法「しゃくり」を伝承するため、若い世代が年長者から教わり、技術の継承を目指す事業です。体験を通して、川への親しみと関心を持ち、地域の自然や文化との繋がりを深めてもらいたいと思います。



## 大台町内の学校の体験学習

町内 4 小学校、2 中学校の地域学習への協力を行っています。地域の自然や文化、産業、歴史、人、食等、各学校、各学年で様々なテーマの学習を通して、地域を知り、人と関わり、地域への愛着を育てることを目的に体験学習を行っています。同じ町内でもそれぞれに特色があり、その土地特有の体験があります。また、大台町全域にも目を向け横断的に地域を学習しています。



地域の  
伝統文化の  
継承

豊かな  
自然体験

### 自然の中で育む大台っ子

自分の根っこを支える愛すべき故郷をもち、明日の未来を支え、歩んでいける「地域を愛する人」を育てることを目標に大台町と連携して様々な事業を行っています。

地域の  
産業体験

地域を知る  
学習

人と人とを  
つなぐ体験

## 小学生が創る未来の森

大台町では、かつては林業が盛んで林業従事者も多くいましたが、現在は林業の衰退とともに放置された山林が増え、担い手も少なくなっています。そこで、大台町の 2 つの小学校の子どもたちが地域の現状や社会的な問題について学習し、地域の環境や産業の未来を考える総合学習を行っています。山調べ→間伐体験→搬出体験→市場で販売→木工作



## 大台町サマーキャンプ

夏休みに町内小学校の交流キャンプを開催します。大台町には 4 校の小学校がありますが、交流の機会は少なく、学校では少人数の人間関係が変わることなく 6 年間を過ごします。

そんな子どもたちにとっての交流体験は、新しい人間関係を築く練習の場となります。また、普段とは違う環境で様々な体験を行うことで、家庭や地域、身近な環境についてふりかえることができる体験です。



## 大台町野外体験保育の推進

大台町内 4 園で、自然体験を積極的に取り入れようという気運が高まり、2019 年度から「野外体験保育



の推進」事業に取り組んでいます。スタッフを派遣して、子どもたちの遊びや保育士さんをサポートしています。また、園ごとに近くの森や田畑を遊び場に整備する活動にも力を入れています。

幼児期の自然体験が子どもたちの成長に与えるプラスの効果は計り知れず、取り組みの本格化と、他地域への波及を目指しています。

## 放課後子ども教室

放課後、家でゲームをしたり、習い事に通ったりする子どもが多い中、外遊びや仲間と過ごす時間を増やそうと、下校が早い水曜日の放課後を利用して、町内 4 小学校で自然体験、工作、地元のお菓子作りなど様々なテーマの体験活動を行っています。



## 地域の団体・地域の方の協力

「大杉谷せせらぎ会」に地域の旬の食材を使った美味しいご飯を提供していただいたり、地域の方に鮎焼きや五右衛門風呂焚きの先生を、「大台町ふるさと案内人の会」や「三瀬の渡し保存会」には熊野古道の案内をしていただく等、大台町内の様々な団体や個人の方に協力していただき、この地域ならではの充実した体験が実現できています。



# 地域に根ざした多様な活動 ② ～こんなこともしています！～

## 学校・団体向けプログラム

大台町や各地域の資源を活かし、自然の大切さや面白さ、自然を利用する知恵、SDGsのヒント等を、体験を通して学ぶ機会を提供しています。

内容は、防災教育、林業体験、社会見学、ネイチャークラフト、川・海・里山の環境学習、出張授業等。ご希望の日程、人数に応じてお見積りさせていただきますので、お問合せください。



⇨ 詳細はこちら

## 調査・研究事業

宮川の貴重な自然、高齢化により急速に失われつつあるこの土地で培われてきた暮らしや文化、技術等、様々な地域の財産を調査し、記録する活動を行っています。

また、調査で知り得た事柄を環境教育・体験プログラムに活かしています。

- ・伝統漁法、河川文化の調査
- ・地域の風土と暮らしの記録
- ・宮川の生態系の調査



## 田舎暮らし守り隊

茶畑の手入れや、家の外壁に柿渋を塗る等、山村に受け継がれてきた暮らしの知恵を守り、継承する活動を行っています。

助っ人募集中！ 私たちと一緒に、豊かな自然の中で楽しく作業しませんか？



⇨ 詳細・申込はこちら

## 大台町生物多様性協議会



2019年度から取り組んできた「建設工事における環境配慮行動の推進」事業を継続し、より多くの方々に関心を持って関わっていただくために「大台町生物多様性協議会」を発足しました。ユネスコエコパークの町、大台町の財産である豊かな自然と文化を次世代に残していくための取り組みです。

専門家の方を講師に招き、大台町生物調査員養成講座や講演会をはじめとした普及啓発活動、より詳細な地域自然環境調査等を行っています。

この活動が地域住民の皆さん一人ひとりの環境意識を高めることにつながり、専門家、行政、企業等多くの方々も一緒になって、自分たちの町をどうしていきたいか、どうすれば今よりもっと素敵になるのかを導き出せればと考えています。



## 移住促進事業

地域の維持、活性化にはマンパワーが必要だと考え、移住促進に力を入れています。

「大台町暮らし体験施設（お試し住宅）」で、移住希望者を受け入れています。



## 行政との協働

大台町の環境教育事業だけでなく、他の市町村や国との協働事業で、環境教育の普及・促進、施設の指定管理等を行っています。



⇨ 詳細はこちら

## 企業との協働

### (社会貢献活動・CSR活動)

企業の社会貢献活動、顧客向けの環境教育や地域づくり、エコツアー等、プログラムの企画、運営を行っています。



## 企業・団体からの助成・ご寄付

これまでに助成やご寄付をいただいた主な企業や団体をHPに掲載させていただいています。

## 熊野参詣道伊勢路巡礼

大台町には、伊勢から熊野にわたる全長200kmあまりの長い巡礼路の一部が通っています。この巡礼路の世界遺産追加登録の応援、巡礼の復活を通じた地域文化の保全継承に取り組んでいます。



## 講演・講師・パネリスト・人材育成

当校の活動や経験を活かした様々な内容で、講演や講師、パネリスト、人材育成などをお受けしています。

- ・自然体験や環境教育の取り組みについて
- ・廃校の利活用について
- ・大杉谷の自然について
- ・自然体験活動指導者（NEAL）養成講座
- ・インターンシップの受け入れ

